

放射線業務従事者登録申請書

西暦 年 月 日

新潟大学 研究統括機構
 共用設備基盤センター 放射性同位元素部門 部門長 殿

共用設備基盤センター放射性同位元素部門旭町R I施設を使用したいので登録を申請します。
 なお、使用に際しては、「新潟大学研究推進機構共用設備基盤センター放射性同位元素部門旭町R I施設における放射線障害予防規程」（以下「予防規程」という）及び「利用の手引」を遵守し、部門長、放射線取扱主任者、主任者の代理者および取扱責任者^{*1}の指示に従います。

○で囲んでください 新規 ・ 継続	教職員・大学院生・学部学生・その他 _____		
防護区域常時立入許可の申請の有無 ^{*2}	○で囲んでください 有（防護区域常時立入許可申請書が必要） ・ 無		
ふりがな 申請者氏名 印 (西暦 年 月 日生)	性別	国籍	
	男・女		
所属部局 (学部等)			
所属講座 (研究室等)			
連絡先	TEL: _____	FAX: _____	
	E-mail: _____		
申請者が学生の場合 指導教員名 ^{*3}	印		
最新の健康診断の 受検日 ^{*4}	西暦 年 月 日		
ガラスバッジ等を 管理している部局 及び個人コード ^{*5}			

- *1 予防規程第6条並びに利用の手引に規定する取扱責任者を指します。
- *2 γ線照射装置の利用には、「防護区域常時立入許可申請書」等の提出が必要です。
また、防護区域常時立入者を取扱責任者に選任します。γ線照射装置の適切な利用を御願います。
- *3 申請者が学生の場合、登録に関する指導教員の承認を御願います。防護区域常時立入の場合、取扱責任者に選任されることの承認も兼ねます。
- *4 予防規程第20条で定められた健康診断であること。新潟大学保健管理センターが実施する電離放射線業務等従事者健康診断がこれに相当します。
- *5 千代田テクノルガラスバッジの場合この数字



注) 登録の有効期限は年度区分とし、必要に応じて再度登録申請を行うこと。

センター記入欄 (印)

登録番号		入退室カードコード	
新規教育訓練		再教育訓練	健康診断